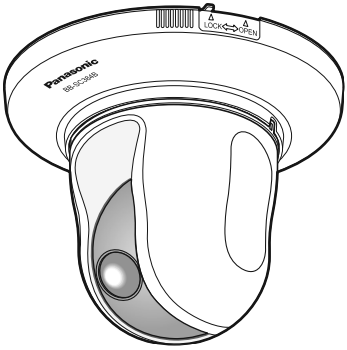
Panasonic

取扱説明書　基本編

ネットワークカメラ

品番 BB-SC384B/BB-SC382



※イラストはBB-SC384Bです。

もくじ

はじめに…… 2
安全上のご注意…… 7
使用上のお願い……10
設置上のお願い……13

故障かな!?……15
仕様……20
保証とアフターサービス……26

設置工事方法については、付属の「取扱説明書　設置編」を、本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法については付属CD-ROM 内の「取扱説明書操作･設定編」を参照してください。

SDHC™

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（7〜9ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

本機はネットワーク用の10BASE-T／100BASE-TX端子（ネットワーク端子）を装備した監視用カメラです。
ネットワーク端子を使い、LAN（Local Area Network）やインターネットなどのネットワークと本機の接続によって、ネットワーク上にあるパーソナルコンピューター（以下、PC）でカメラの画像や音声を確認できます。

メモ

- PCでカメラの画像を確認する場合は、PCのネットワーク環境の設定が必要です。また、インターネット用ウェブブラウザーをインストールする必要があります。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。
本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

<HDモデル>
SC384：BB-SC384Bで使用可能な機能
<SVGAモデル>
SC382：BB-SC382で使用可能な機能

主な機能

ネットワーク環境で高効率運用ができるトリプルエンコーディング
H.264（1）/ H.264（2）の2ストリームと、JPEG（MJPEG）を同時に出力できます。

ワイドダイナミックレンジ機能※1を搭載
照度差がある被写体でも明るさを補正し自然な画像で確認できます。
※1 ワイドダイナミックレンジ機能を使用すると、被写体の暗い部分のノイズが増えることがあります。

メガピクセル対応高倍率ズーム＆高精度プリセット機能を搭載
1台で広いエリアをモニタリングすることが可能です。

カメラ電源工事が不要（Power over Ethernet 受電。以下、PoE）
PoE規格対応のネットワーク機器に接続することができ、カメラ電源工事が必要ありません（IEEE802.3af 準拠）。

音声入出力搭載で双方向通信が可能
音声モニタリングに加え、遠隔地に音声を送信できます。

SDメモリーカード※2スロットを搭載
アラーム発生時やスケジュール設定、ウェブブラウザー画面からの手動操作で、SDメモリーカードにH.264動画またはJPEG画像を保存できます（ダウンロード可能）。また、ネットワーク障害時にJPEG画像を保存することもできます。
※2　SDHC／SDメモリーカードをSDメモリーカードと表記しています。

付属品をご確認ください

取扱説明書 基本編（本書）..... 1冊
取扱説明書 設置編 1冊
保証書 1式
CD-ROM※1 ..... 1枚
コードラベル※2 ..... 1枚

以下の付属品は取付工事に使用します。
カメラ取付金具..... 1個
（落下防止ワイヤー付き）
カメラ固定ねじ..... 2本
（うち1本は予備）
飾りカバー 1個
電源用端子台※3 ..... 1個

※1　CD-ROMには各種取扱説明書および各種ツールソフトが納められています。
※2　ネットワーク管理上、必要になる場合があります。ネットワーク管理者が保管してください。
※3　電源用端子台はカメラ本体に付いた状態で付属されています。

取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。
●取扱説明書　基本編（本書）：安全上のご注意、使用上、設置上のお願い事項などについて記載されています。
●取扱説明書　設置編：設置の手順を説明しています。
●取扱説明書　操作・設定編（CD-ROM内）：本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法について記載されています。
PDFファイルをお読みになるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。
製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

必要なPCの環境

CPU	Intel® Core™ 2 Duo 2.4 GHz以上推奨
メモリー	Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows®7の場合は1 GB以上(32ビット)、2 GB以上(64ビット)
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
サウンド機能	サウンドカード（音声機能を使用する場合）
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上 発色　：True Color 24ビット以上
対応OS	Microsoft® Windows® 8.1 日本語版 Microsoft® Windows® 8 日本語版 Microsoft® Windows® 7 日本語版 Microsoft® Windows Vista® 日本語版
ウェブブラウザー	Windows® Internet Explorer® 11 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 10 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 9 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 8 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 7 32ビット日本語版
その他	CD-ROMドライブ （取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため） Adobe® Reader® （CD-ROM内のPDFファイルを閲覧するため）

重要

- 対応OSとブラウザーの動作検証情報については、パナソニックサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/support/info.html）を参照してください。
- 必要なPCの環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザーが操作できなくなったりするなどの不具合が発生するおそれがあります。
- サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声機能を使用することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声が途切れる場合があります。
- Microsoft Windows RT、およびMicrosoft Windows 7 Starterには対応していません。
- Microsoft Windows 8.1、Windows 8の場合、「クラシック UI」でご使用ください。「Modern UI design」では動作いたしません。

メモ

- Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7、Microsoft Windows Vistaまたは、Windows Internet Explorerを使用する場合に必要なPCの環境や注意事項など詳しくは、付属CD-ROMのメニューより「取扱説明書」の「参照」をクリックし、「Windows®／Internet Explorer®のバージョンによる注意事項」をお読みください。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、Internet ExplorerおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Intelおよび、Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- iPad、iPhone、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損などの不便・損害・被害
  ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合

免責について（つづき）

④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
⑥お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。
※　経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。
①本機を経由した情報の漏えいや流出
②悪意を持った第三者による本機の不正操作
③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止
このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- PCが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール情報、FTPサーバー情報、DDNSサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 管理者で本機にアクセスしたあとは、必ずすべてのブラウザーを閉じる。
- 管理者のパスワードは、定期的に変更する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

■ 工事は販売店に依頼する
（工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。）
⇒必ず販売店に依頼してください。

■ 異常があるときは、すぐ使用をやめる
（煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。）
⇒放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

■ 総質量に耐える場所に取り付ける
（落下や転倒によるけがや事故の原因となります。）
⇒十分な強度に補強してから取り付けてください。

■ 定期的に点検する
（金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。）
⇒点検は、販売店に依頼してください。

⚠ 警告

	■ **専用の取付金具を使用する** （落下によるけがや事故の原因となります。） ⇒設置の際は、専用取付金具を使用してください。 ■ **ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける** （落下によるけがや事故の原因となります。） ■ **振動のないところに設置する** （取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。） ■ **配線は電源を切ってから行う** （感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。） ■ **人がぶつからない高さに取り付ける** （けがの原因となります。） ■ **配線は正しく行う** （ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。） ■ **落下防止対策を施す** （落下によるけがの原因となります。） ⇒落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。
 禁止	■ **異物を入れない** （水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。） ⇒直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。 ■ **可燃性ガスの雰囲気中で使用しない** （爆発によるけがの原因となります。） ■ **塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない** （取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。） ■ **落とさない、強い衝撃を与えない** （けがや火災の原因となります。） ■ **SDHC／SDメモリーカード（別売り）は、乳幼児の手の届く所に置かない** （誤って飲み込むおそれがあります。） ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。 ■ **ぶら下がらない、足場代わりにしない** （けがや事故の原因となります。）

⚠ 警告

禁止	■ **電源ケーブルを破損するようなことはしない** • 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる　など （傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。） ⇒修理の際は販売店にご相談ください。
	■ **回転動作中は本体部に手を触れない** （回転部に指をはさみ、けがの原因となります。）
ぬれ手禁止	■ **機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない** （水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。） ⇒直ちに販売店に連絡してください。
分解禁止	■ **分解しない、改造しない** （火災や感電の原因となります。） ⇒修理や点検は、販売店に依頼してください。
接触禁止	■ **雷が鳴りだしたら、本機や電源ケーブル、接続したケーブルに触れない** • **工事時を含む** （感電の原因となります。）

⚠ 注意

	■ **お手入れのときは電源を切る** （けがの原因となります。）
禁止	■ **金属のエッジで手をこすらない** （強くこするとけがの原因となります。）

使用上のお願い

⚠警告 ⚠注意 に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。
設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

本機は屋内専用です。屋外では使用しないでください

機器が濡れないようにご使用ください。

水滴または水沫のかからない状態でご使用ください。

本機に電源スイッチはありません

電源を切る場合は、DC12 V電源、あるいはPoE給電装置の電源をOFFにしてください。
本機の電源を切る前に必ず設定メニューの［録画］タブで「録画」を「使用しない」に設定してから、SDメモリーカードを取り外してください。
設定しないで電源を切ると録画データが破壊されてしまうことがあります。

取り扱いはていねいに

落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

ドームの透明部に直接触れないでください

ドームの透明部が汚れると画質劣化の原因となります。

使用するPCについて

PCのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。
スクリーンセーバーの使用をお勧めします。

異常検出時、自動的に再起動を行います

本機は、何らかの原因で異常を検出すると自動的に再起動します。再起動した場合は、電源投入時と同様に約2分間操作ができません。

動作状態検出機能について

使用中、外来ノイズなどの影響により異常動作を30秒以上続けると、本機が自動的にリセット動作を行い正常な動作に復帰します。リセット動作は、電源投入時と同様の初期化動作を行いますが、頻繁に発生する場合は、本機の設置環境で外来ノイズが多く発生している可能性があります。故障の原因になりますので、早めに販売店にご相談ください。

画像更新速度について

画像更新速度は、ご利用のネットワーク環境、PC性能、被写体、アクセス数により遅くなることがあります。

電池について

本機は内部に電池が組み込まれています。電池は、日光、火などにより過度の熱にさらされる環境に放置しないでください。

周期的に画面がゆがむ現象が発生する場合

ネットワークカメラを小刻みに振動する場所（たとえば振動する機器の近くなど）へ設置した場合、周期的に画面が縦方向に伸び縮みするようにゆがむ現象が発生することがあります。これは撮像素子にMOSセンサーを使用していた場合に発生する特有の現象であり、画面の周期的な動きとイメージセンサーからの画像の読み出しタイミングとの関係により発生するもので、ネットワークカメラの異常ではありません。設置状態の再確認を実施し、ネットワークカメラ本体の安定性を確保すると現象が軽減します。

SDメモリーカードについて

- SDメモリーカードを取り外すときは、設定メニューの［録画］タブで「録画」を「使用しない」に設定してから、SDメモリーカードを取り外してください。
- SDメモリーカードを使用する場合は、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットすると、記録されていた内容は消去されます。未フォーマットのSDメモリーカードや本機以外でフォーマットしたSDメモリーカードを使用すると、正常に動作しないことや、性能低下することがあります。フォーマットのしかたは、付属CD-ROM内の「取扱説明書　操作・設定編」をお読みください。
- 一部のSDメモリーカードは本機で使用すると、正常に動作しないことや、性能が低下することがあります。推奨SDメモリーカード（☞24ページ）の使用をお勧めします。

弊社は、本機およびSDメモリーカードの不具合により正常な録画、編集ができなかった場合の内容の補償、録画または編集した内容の損失およびそれによる直接・間接の損害に関して一切の責任を負わないものとします。
また、本機を修理した場合においても同様とします。

MOSセンサーについて

- 画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、MOSセンサー内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。
- 動きの速い物体を写したときや、パンまたはチルトを操作したとき、画面を横切る物体が斜めに曲がって見えることがあります。

お手入れは

電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。
ベンジン・シンナーなど有機溶剤をかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

ドーム透明部のクリーニング

ドーム透明部に指紋などの汚れが付くと、画質に大きく影響が出ることがあります。ドーム透明部が汚れた場合はレンズ用のクリーニングペーパー等で汚れを落としてください。

レンズ／回転台について

レンズやパン、チルト回転台などでは長時間操作しないと、内部に塗布されたグリースの粘度が高まり、動かなくなることがあります。レンズやパン、チルト回転台を定期的に動かすか、またはポジションリフレッシュを行って使用してください。

モーター動作音について

パンまたはチルトの動作速度によっては、動作音が大きくなる場合があります。オートパンで動作音が気になる場合は、オートパンの設定速度を下げることで改善できます。

ポジションリフレッシュについて

長期間使用していると、プリセットポジションがずれてくることがあります。スケジュール機能でポジションリフレッシュを設定し、定期的にカメラの向きのずれを補正することをお勧めします。設定のしかたは、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

AVC Patent Portfolio License について

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

(i)画像情報をAVC規格に準拠して（以下、AVCビデオ）記録すること。

(ii)個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, LLC ホームページ（http://www.mpegla.com）を参照してください。

消耗品について

次の部品は消耗品です。寿命時間を目安に交換してください。なお、寿命時間は、使用環境、使用条件により変わります。寿命時間は、＋35 ℃にて使用した場合の目安です。

レンズ部、パンモーター、チルトモーター、パン用フラットケーブル、チルト用フラットケーブル：約370万動作（約20000時間）

コードラベルについて

コードラベル（付属品）は故障時の問い合わせに必要です。紛失しないようにご注意ください。お客様控えの1枚は、CD-ROMケースに貼り付けてください。

本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器の底面をお読みください。

本機を譲渡・廃棄される場合

本機に記録された情報内容と、本機とともに使用する記憶媒体に記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本機が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いに十分に注意してください。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。
本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

> **⚠警告** 工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

詳細設置方法は付属の取扱説明書　設置編を参照してください。

電源について

本機に電源スイッチはありません。電源工事の際は、カメラの電源を入／切できるようにしてください。電源ケーブルを電源に接続すると、電源が入ります。お手入れの際は、必ず電源ケーブルを主電源から切り離してください。

カメラの取付場所について

設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な天井面をよく選んで設置してください。

- 強度が十分ある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- カメラ本体は建築物の基礎部分、または十分な強度がある部分に設置してください。
- 石こうボードや木部は強度が弱いので取り付けないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

以下のような場所での設置および使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（☞20ページ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）
- ほこりの多い場所
- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- 湿気の多い場所
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所 (カメラのレンズ部分が曇ったり、結露したりする場合があります)

工事の際に知っておいていただきたいこと

機器の組み合わせは制限があります。定格、外観寸法をよく確認してから接続してください。詳しくは、「Panasonic 映像セキュリティシステム総合カタログ」を参照するか、販売店にご相談ください。

設置作業の前に

- 本機を天井に取り付ける際には付属のカメラ取付金具や飾りカバーを使用してください。
- 本機を天井に取り付ける際に使用するアンカーやねじは付属されておりません。取付場所の構造や材質に合わせて、下記に記載されている性能、信頼性を持ったものをご用意ください。

  カメラ取付金具（付属品）を取り付ける取付ねじ4本（M4またはM6）
  最低引抜強度294 N（30 kgf）/1本あたり

取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

雷に対する保護について

ネットワークケーブルを使って本機をネットワークに接続する場合は、以下の注意が必要です。

- ネットワークが雷の影響を受けないように配線設置してください。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

VCCIについて

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　　VCCI-B

PoEによる電源供給について

PoE（IEEE802.3af準拠）対応のハブまたは給電装置を使用してください。

ルーターについて

本機をインターネットに接続する場合で、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能（NAT、IPマスカレード）付きのブロードバンドルーターを使用してください。
ポートフォワーディング機能の概要については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

時刻設定について

本機は運用開始前に時刻の設定が必要です。時刻の設定については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

現　象	原　因　・　対　策	参照ページ
電源が入らない（状態表示ランプが点灯しない）	**PoE電源の場合** ● PoE（IEEE802.3af準拠）対応の給電装置と本機がEthernetケーブル（カテゴリー5e）で接続されていますか？ ⇒接続されているか確認してください。 ● PoE給電装置とカメラの接続に中継コネクターやハブを使用している。 ⇒PoE給電装置とカメラは1本のEthernetケーブルのみで接続してください。 ● 複数のPoE端末機器を接続できる給電装置によっては、供給できるトータル電力の制限を超えると、電源供給されないものがあります。 ⇒PoE給電装置の取扱説明書をお読みください。 ● PoE給電装置とDC12 V電源の両方を接続した場合、ネットワーク接続ができない場合があります。 ⇒PoE給電装置側でPoEからの電源供給をOFFにしてください。	取扱説明書 設置編
	DC電源の場合 ● DC12 V電源ケーブル接続端子にDC12 Vの電源が接続されていますか？ ⇒接続されているか確認してください。 ● ACアダプターは本機の定格を満たすものを使用していますか？ ⇒ACアダプターの定格を確認してください。	
	● カメラが故障している。 ⇒お買い上げの販売店へお問い合わせください。	26ページ
	● カメラの［ランプ表示］の設定が「消灯」に設定されている。 ⇒［ランプ表示］の設定を「消灯」以外に変更してください。	取扱説明書 操作・設定編

現　象	原 因 ・ 対 策	参照ページ
電源投入後、状態表示ランプが緑点滅し続ける	●「IP簡単設定ソフトウェア」でカメラの設定が完了していない。 ⇒取扱説明書 操作・設定編に従って、設定を完了してください。カメラの初期化が正常に終了し、ネットワークが正しく認識されると緑点灯に変わります。 ●DHCPサーバーからIPアドレスが取得できない。 ⇒カメラの [接続モード] を「自動設定」または「DHCP設定」に設定した場合に、何らかのネットワーク障害でDHCPサーバーからIPアドレスを取得できないことがあります。ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認してください。	取扱説明書 操作・設定編 編
電源投入後、状態表示ランプが橙色に点灯／点滅し続ける	●カメラにEthernetケーブルが正しく接続されていますか？ ⇒Ethernetケーブルを正しく接続してください。Ethernetケーブルが断線している場合は交換してください。	取扱説明書 設置編
	●カメラが接続されているハブまたはルーターが正しく動作していますか？ ⇒お使いのハブまたはルーターが正しく動作しているか確認してください。	―
	●ソフトウェアのバージョンアップが正常に完了しないまま、カメラの電源を切ってもう一度電源を入れた。 ⇒ウェブブラウザーからカメラにアクセスしなおしてください。アクセスすると[バージョンアップ] 画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを完了してください。	取扱説明書 操作・設定編

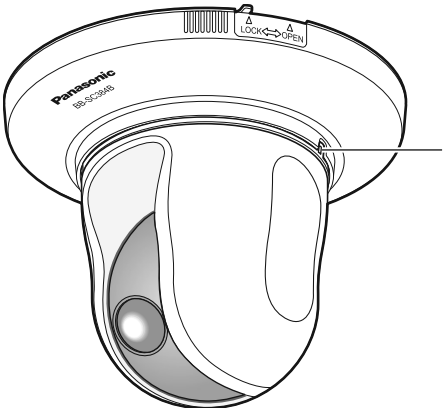
現　象	原　因　・　対　策	参照ページ
電源投入後、状態表示ランプが約2秒間隔で橙色に点滅し続ける	●ルーターの電源が切れているため、UPnPエラーが発生している。 ⇒ルーターの電源を入れてください。回線が接続されるまで、しばらくお待ちください。 ●ルーターのUPnP機能が無効になっている。 ⇒ルーターの取扱説明書を参照して、UPnP機能を有効にしてください。	−
	●UPnPよるポート更新でエラーが発生している。 ⇒取扱説明書 操作・設定編に従って、カメラを設定しなおしてください。	取扱説明書 操作・設定編
電源投入後、状態表示ランプが約2秒間隔で橙色に点滅し続ける	●ルーターがUPnP機能に対応していない場合は、ルーターにポートフォワーディング設定をしてください。また、カメラの [自動ポートフォワーディング設定] を「off」にしてください。詳しくは取扱説明書操作設定編を参照してください。	取扱説明書 操作・設定編
電源投入後、状態表示ランプが赤点滅し続ける	●カメラが故障している。 ⇒お買い上げの販売店へお問い合わせください。	26ページ
使用中に状態表示ランプが赤点灯する	●書き込み禁止状態のSDメモリーカードが挿入されていませんか？ ⇒SDメモリーカード本体の書き込みプロテクトを解除してください。 ●異常のあるSDメモリーカードが挿入されていませんか？ ⇒正常なSDメモリーカードに交換してください。 ●PC上でフォーマットしたSDメモリーカードを使用していませんか？ ⇒カメラでフォーマットしたSDメモリーカードを使用してください。または、SDメモリーカードフォーマットソフトウェアをPC上にインストールしてフォーマットしてください。SDメモリーカードフォーマットソフトウェアについては、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/support/info.html）を参照してください。	取扱説明書 操作・設定編

現　象	原 因 ・ 対 策	参照ページ
音声入力にノイズが発生する	●以下のことが考えられます。 • スイッチングハブ、周辺機器のアースが接地されていない • 電力線などが近くに配線されている • 周辺に、強い電界や磁界を発生する機器がある（テレビやラジオの送信アンテナ、エアコンのモーター、電源トランスなど） ⇒周辺機器の見直しで改善されない場合は、アンプ付きマイクを使用するか、出力インピーダンスの低いオーディオ出力を接続してください。	14ページ
ポジション設定した場所にカメラが向かない	●本機使用中に、設定したポジション位置からカメラの向きがずれた場合、ポジションリフレッシュを実行すると位置が補正されます。 また、スケジュール機能でポジションリフレッシュを設定すると、定期的にカメラの向きのずれを補正することができます。場合によっては、プリセットポジションを再設定してください。	取扱説明書 操作・設定編
カメラがパン・チルト動作の途中で停止し、機械音がする	●カメラの向きがずれてしまった可能性があります。 設定メニューの［初期化］タブで、ポジションリフレッシュを行ってください。	取扱説明書 操作・設定編
自動的にカメラが回りだす	●ノイズによる影響が考えられます。 電磁波（ノイズ）などの外来ノイズが発生していないかどうか、確認してください。。	14ページ
インナーカバー(別売りの金具に付属)を使用した場合に、カメラを水平方向に向けると画面の上側が隠れる	●異常ではありません。インナーカバー（別売りの金具に付属）が映りこんでいるためです。 また、［ゲイン］をOnに設定している場合は、被写体によっては、画像が白くなることがあります。	取扱説明書 操作・設定編

ランプの表示について

カメラのランプについては以下のような動作をします。

ランプの種類と動作状態	ランプの表示変化
状態表示ランプ	
・電源投入時	橙点灯 → 消灯 → 橙点灯 → 橙点滅
・ネットワークカメラが正常に立ち上がり、他の接続機器と通信可能になったとき	緑点滅 → 緑点灯
・「IP簡単設定ソフトウェア」で、カメラの設定が完了していないか、もしくはDHCPサーバーからIPアドレスが取得できないとき	緑点滅 → 緑点滅のまま
・Ethernetケーブルが正しく接続できていないか、もしくはカメラが接続されているハブまたはルーターが正しく動作していないとき	橙点灯
・ルーターのUPnP™機能が無効になっているとき	橙点滅（2秒間隔）
・カメラが故障しているとき	赤点滅
・SDHC／SDメモリーカードに書き込みできない	赤点灯
・初期化動作中	橙点滅 → 消灯



（イラストはBB-SC384Bです。）

仕様

●基本

電源	DC12 V、PoE（IEEE802.3af準拠）
消費電力※1	DC12 V：690 mA／約8.3 W PoE DC 48 V：190 mA／約9.1 W（クラス0機器）
使用環境 使用温度範囲 使用湿度範囲	 −10 ℃～+50 ℃ 10 %～90 %（結露しないこと）
保存環境 保存温度範囲 保存湿度範囲	 −25 ℃～+60 ℃ 10 %～95 %（結露しないこと）
モニター出力 （調整用）	VBS：1.0 V［p-p］／75 Ω、コンポジット信号 φ3.5モノラルミニジャック NTSCもしくはPAL出力可能（ソフトウェアで変更）
外部I／O 端子	アラーム入力1 1端子 アラーム入力2／アラーム出力 1端子 アラーム入力3／AUX出力 1端子
マイク／ライン入力 マイク入力時 ライン入力時	φ3.5 mmモノラルミニジャック 入力インピーダンス　：約2 kΩ 不平衡 使用可能マイク　：プラグインパワー方式 供給電圧　：2.5 V±0.5 V 推奨マイク入力感度　：−48 dB±3 dB（0 dB=1 V／Pa、1 kHz） 入力レベル　：約−10 dBV
オーディオ出力	φ3.5 mmステレオミニジャック（モノラル出力） 出力インピーダンス：約600 Ω 不平衡 出力レベル　：−20 dBV
寸法	最大径　185 mm ／ 高さ　157 mm（飾りカバーを含む） 最大径　115 mm ／ 高さ　155 mm（飾りカバーを含まず）
質量	本体：約900 g 付属品（カメラ取付金具、飾りカバー）：約200 g
仕上げ	**本体：** PC／ABS樹脂　ファインシルバー **ドームカバー：** PMMA樹脂

※1　本機の電源に関する情報については、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/support/info.html）を参照してください。

●カメラ部

撮像素子	1/3型MOSセンサー
有効画素数	約130万画素
走査面積	4.86 mm（H）× 3.65 mm (V)

走査方式	プログレッシブ
最低照度	カラー　0.3 lx (F1.6、最長露光時間：OFF(1/30 s)、AGC：HIGH) 0.019 lx (F1.6、最長露光時間：最大16/30 s、AGC：HIGH)※ 白黒　0.2 lx (F1.6、最長露光時間：OFF(1/30 s)、AGC：HIGH) 0.013 lx (F1.6、最長露光時間：最大16/30 s、AGC：HIGH)※ ※換算値
ワイドダイナミックレンジ	On／Off
顔連動制御	On／Off（ワイドダイナミックレンジOn時のみ）
ゲイン（AGC）	On（High）／On（Mid）／On（Low）／Off
暗部補正	On／Off（ワイドダイナミックレンジOff時のみ）
逆光補正（BLC）	On／Off（ワイドダイナミックレンジOff時のみ）
光量制御モード	屋外撮影／フリッカレス（50 Hz）／フリッカレス（60 Hz）／固定シャッター
固定シャッター速度	1/30固定、3/100固定、3/120固定、2/100固定、2/120固定、1/100固定、1/120固定、1/250固定、1/500固定、1/1000固定、1/2000固定、1/4000固定、1/10000固定
オートスローシャッター	Off(1/30s)／最大2/30s／最大4/30s／最大6/30s／最大10/30s／最大16/30s
カラー／白黒切換	Off/Auto（簡易白黒切換）
ホワイトバランス	ATW1／ATW2／AWC
デジタルノイズリダクション	High／Low
プライバシーゾーン	塗潰し/Off（ゾーン設定最大2か所）
画面内文字表示	On／Off 最大20文字（アルファベット、カタカナ、数字、記号）
動作検知（VMD）	有効/無効、4エリア設定可能
イメージホールド	On／Off
設置方法	卓上設置／天井設置

●レンズ部

ズーム比	18倍
デジタルズーム	EX光学ズーム　2倍（18～36倍） デジタルズーム　8倍（36～最大288倍） *VGA以下の解像度使用時
焦点距離（f）	4.7 mm～84.6 mm
最大口径比（F）	1:1.6（WIDE）、1:2.8（TELE）
フォーカス範囲	1.5 m ～∞
絞り範囲	F1.6 ～ 22, Close

画角	[4：3モード時] 水平：3.4° (TELE) ～ 56° (WIDE) 垂直：2.6° (TELE) ～ 43° (WIDE) [16：9モード時] 水平：3.4° (TELE) ～ 56° (WIDE) 垂直：1.9° (TELE) ～ 32° (WIDE)

●回転台部

水平回転範囲	動作範囲：0° ～ 350°
水平回転速度	マニュアル：約0.5° /s～100° /s プリセット：最大約300° /s
垂直回転範囲	動作範囲：−30° ～90° チルト範囲指定：10 ° ／5 ° ／3° ／0° ／−3° ／−5 ° ／−10° ／−15° ／−20 ° ／−25 ° ／−30 ° で指定可能
垂直回転速度	マニュアル：約0.5° /s ～ 100° /s プリセット：最大約100° /s
プリセットポジション数	64か所
自動モード	オートパン／プリセットシーケンス／360度マップショット／ プリセットマップショット
セルフリターン時間	10s／20s／30s／1min／2min／3min／5min／10min／ 20min／30min／60min

●ネットワーク部

ネットワーク	10BASE-T／100BASE-TX、RJ45コネクター
画像解像度 SC384	**1.3メガピクセルモード [4:3]** H.264(1)(2) 最大30 fps 1280×960／VGA／QVGA JPEG 最大30 fps 1280×960／VGA／QVGA **1.3メガピクセルモード [16:9]** H.264(1)(2) 最大30 fps 1280×720／640×360／320×180 JPEG 最大30 fps 1280×720／640×360／320×180

画像解像度 SC382	**1.3メガピクセルモード [4:3]** H.264(1)(2)　最大30 fps 800x600／VGA／QVGA JPEG 最大30 fps 800x600／VGA／QVGA **1.3メガピクセルモード [16:9]** H.264(1)(2)　最大30 fps 640×360／320×180 JPEG 最大30 fps 640×360／320×180
画像圧縮方式 H.264 ※1	**配信モード：** 固定ビットレート／フレームレート指定／ベストエフォート配信／アドバンスド可変ビットレート **フレームレート*：** <フレームレート指定／アドバンスド可変ビットレート選択時> 1 fps／3 fps／5 fps*／7.5 fps*／10 fps*／12 fps*／15 fps*／20 fps*／30 fps* ※「フレームレート*」は、「1クライアントあたりのビットレート*」に制限されます。「*」付のフレームレートを設定した場合は、設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。 **1クライアントあたりのビットレート：** 64 kbps／128 kbps*／256 kbps*／384 kbps*／512 kbps*／768 kbps*／1024 kbps*／1536 kbps*／2048 kbps*／3072 kbps*／4096 kbps*／8192 kbps*／制限なし* ※H.264ビットレートは、「解像度」によって設定可能な範囲が異なります。 **画質：** <固定ビットレート／ベストエフォート配信 選択時> 動き優先／標準／画質優先 **配信方式：**ユニキャスト／マルチキャスト
JPEG（MJPEG）	**画質選択：**0最高画質／1高画質／2／3／4／5標準／6／7／8／9低画質（0～9の10段階） **配信方式：**PULL／PUSH **画像更新間隔(MJPEG)：**0.1 fps～30 fps (JPEGとH.264同時動作時のJPEGフレームレートは制限あり) MJPEG／静止画自動更新（3秒/5秒/10秒/30秒/60秒）
音声圧縮方式	G.726（ADPCM）32 kbps／16 kbps、 G.711 64 kbps AAC-LC※2

配信量制御	制限なし／64 kbps／128 kbps／256 kbps／384 kbps／512 kbps／768 kbps／1024 kbps／2048 kbps／4096 kbps／8192 kbps
対応プロトコル	IPv6：TCP／IP、UDP／IP、HTTP、HTTPS、RTP、FTP、SMTP、DNS、NTP、SNMP、DHCPv6、MLD、ICMP、ARP IPv4：TCP／IP、UDP／IP、HTTP、HTTPS、RTSP、RTP、RTP／RTCP、FTP、SMTP、DHCP、DNS、DDNS、NTP、SNMP、UPnP、IGMP、ICMP、ARP
対応OS※3	Microsoft Windows 8.1 日本語版 Microsoft Windows 8 日本語版 Microsoft Windows 7 日本語版 Microsoft Windows Vista 日本語版
対応ブラウザー※3	Windows Internet Explorer 11 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 10 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 9 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 8 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 7 32ビット日本語版
最大接続数	14（カメラへ同時接続できるセッション数） ※条件による
FTPクライアント	アラーム画像送信、FTP定期送信（FTP定期送信失敗時、SDメモリーカードにバックアップ可能）
マルチスクリーン	同時に16台のカメラの画像を表示（自カメラ含む）
推奨SDHC／SDメモリーカード（別売り）※4	パナソニック株式会社製（SDスピードクラス4以上） SDHCメモリーカード　：4 GB、8 GB、16 GB、32 GB SDメモリーカード　：2 GB （miniSDカード、microSDカードは除く）
携帯電話対応	NTTドコモ、au（KDDI）、SoftBank JPEG画像表示、AUX制御（アクセスレベルによる）
携帯端末対応（2015年7月現在）※5	iPad、iPhone、iPod touch（iOS 4.2.1以降）、 Android™端末

※1　それぞれ独立に2ストリーム分の配信設定が可能です。

※2　SDメモリーカードへの録音は、AAC-LC（Advanced Audio Coding - Low Complexity）のみ使用します。

※3　Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7、Microsoft Windows Vistaまたは、Windows Internet Explorerを使用する場合に必要なPCの環境や注意事項など詳しくは、付属CD-ROMのメニューより「取扱説明書」の「参照」をクリックし、「Windows®／Internet Explorer®のバージョンによる注意事項」をお読みください。

※4　SDメモリーカードへの録画を、自動上書きなどにより繰り返して行う場合は、耐久性・信頼性に優れた業務用のSDメモリーカードをご使用ください。
詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/support/info.html）を参照してください。

※5　対応機種など詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/support/info.html）を参照してください。

●別売り

• ACアダプター	WV-PS16
• H.264 ユーザーライセンス	BB-HCA8
• イーサネット送電アダプター	BB-HPE2
• カメラ壁取付金具	WV-Q154S（スモークドームカバー付き）
• カメラ天井埋込金具	WV-Q155S（スモークドームカバー付き）
• カメラ天井直付金具	WV-Q156S（スモークドームカバー付き）
• カメラ天井直付金具	WV-Q105A
• インナーカバー	WV-Q157

重要

● インナーカバー（WV-Q154S/WV-Q155S/WV-Q156Sにも付属）を使用した場合に、カメラを水平方向に向けると、画面の上側が隠れます。
隠れる範囲は、設定メニューの［カメラ動作］タブで「チルト範囲指定」を「−5°」に設定した場合で約半分になります。また、［ゲイン］を「On」に設定している場合は、被写体によっては、画像が白くなることがあります。
設定メニューについて詳しくは「取扱説明書 操作・設定編」（CD-ROM内）をお読みください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　－
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは

「故障かな!?」（☞15ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	ネットワークカメラ
●品　番	BB-SC384B / BB-SC382
●故障の状況	**できるだけ具体的に**

その他

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 **診断・修理・調整・点検などの費用**

部品代 **部品および補助材料代**

出張料 **技術者を派遣する費用**

※補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、１年に１回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
●本機を使用せずに放置している。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。
●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。 ●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。 ●本機および取付部に破損や著しいさびがある。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
●煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。 ●電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。 ●製品に触るとビリビリと電気を感じる。 ●電源を入れても、映像や音※が出てこない。 ●その他の異常・故障がある。	故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

※：音声対応していないモデルもあります。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

電 話 フリーダイヤル **0120-878-410**（バナハ　ヨイワ）
携帯・PHS OK
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付：9時～17時30分
（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2015

PGQX1903ZA　avs0915-0　Printed in China